

## 第9回「記録映画アーカイブ・プロジェクト

### 「フィルムをすてないで！—記録映画の保存と活用」

日時：2013年1月26日（土）、13:30-17:30（開場は13:00）

場所：東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホール 福武ラーニングシアター（B2F）

申込：入場無料。事前のお申し込みが必要です。

#### 概要：

記録映画のアーカイブを活用して、映像を用いた多様な研究・教育の可能性を再発見する連続ワークショップ。今回は映画の保存活動そのものをテーマに取り上げます。これまで映画の保管場所は、主に製作会社、現像所と考えられていました。しかし、記録映画の保存活動の過程で、企画したスポンサー会社が保有している作品も相当数あることがわかってきました。いま会社の片隅で、多くの作品が誰にも知られずに劣化を迎えています。

今回はいろいろな場所で保管されていた映画を見ながら今後どのように保存し、活用していくのか。ゲストには、芸術文化法・著作権法の専門家である福井健策氏、映画保存の専門家であるとちぎあきら氏をお迎えし、映画保存が抱える様々な課題、その解決策や今後の展望について議論します。

プログラム：総合司会 丹羽美之（東京大学）

13:35- 映画上映 5作品（100分）

- ・「東京見物」（大正6年の東京）（16分 1917年、製作：村田商会）  
\* 関東大震災前の東京名所案内 サイレント
- ・「近郊武蔵野」（12分、1940年頃、編集：原 馨 撮影：荒川勝弥 製作：不明）  
\* 戦前に東京郊外の小金井公園そばにあった牛乳工場案内映画
- ・「東京ヒットソング」（33分、1951年、構成：三木鶏郎、製作：日本芸術映画社）  
\* デートする二人が流行歌にのせて歌と踊りで紹介する東京
- ・「路地のある街」11分 1956年、監督：京極高英 撮影：小村静夫 製作：岩波映画）  
\* 東京の家庭からでるゴミがどう収集処理されるかを追う
- ・「This is Tokyo」（28分、1961年、監督：時枝俊江、撮影：藤瀬季彦製作：岩波映画）  
\* 観光で外貨を得るために作成された海外向けの東京紹介映画

報告①：記録映画の保存活動 村山英世（記録映画保存センター）

15:35- 休憩（15分）

15:50- 映画保存の課題（40分）

報告②：保存をめぐる法的課題 福井健策（弁護士）

報告③：映画保存の実践的課題 とちぎあきら（東京国立近代美術館フィルムセンター）

16:30- 全体討論（60分） コーディネーター：吉見俊哉（東京大学）

討論者：福井健策、とちぎあきら、山元裕子（弁護士）、上妻博明（前衆議院内閣調査室）  
村山英世、

17:30- 終了